

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
社会	公民的分野	日本文教出版

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本や世界の現代史年表を巻頭に配置したり、「連携コーナー」を設けて地理的分野と歴史的分野のどこに関連しているかをわかりやすく示したりするなど、地理的分野と歴史的分野との連携が図れるように配慮されている。</li> <li>・本文中に図版を読み取ったことをもとに思考・判断・表現する活動を示したり、作業学習をもとに思考・判断・表現する活動を示したりするなど、自分の言葉で表現する活動を促すような構成になっている。</li> <li>・見開きページでの学習課題が示されており、「なぜ～」という問題解決的な内容が多く含まれている。また、特設コーナーにおいて体験的な学習ができるように配慮されている。</li> <li>・学習の確認と活用ができるコーナーが毎時間設置されており、見開きの学習課題に対応し、学習の理解を確かにする活動やその知識を使って現実の問題に取り組む問いかけを示すことで、発展的な学習ができるよう十分配慮されている。</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞や写真などの資料が新しいものや話題性が高かったものを扱っており、扱う題材も学校生活に関わることが使われているなど、生徒の学習意欲を喚起させるために生徒の生活に身近なものを多く活用する工夫がよくなされている。</li> <li>・統計とグラフの正しい読み取り方やブレインストーミングのやり方、ディベートのやり方など、様々な思考手段や学習方法を掲載しており、生徒が主体的に学習に取り組めるような配慮が十分になされている。</li> <li>・各編、各章の終わりに「学習の整理と活用」というページが設置されており、中心となる学習内容の振り返りや重要語句の確認ができ、家庭学習で活用できるようによく工夫されている。</li> <li>・新聞やポスター、写真など、生徒の日常生活の身近にある資料を多く使っており、生徒が理解したり活用したりしやすい学習内容になるようによく配慮されている。</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会を形成するためにレポートを作成する学習を位置付けており、「平和」「環境」「人権」「防災・減災」などの具体的なテーマと手順を提示し、生徒が主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように十分配慮されている。</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさ、字間、行間などは適切である。写真などの資料の印刷が鮮明で、とても見やすいものになっている。また、難解語句の解説があり、各項目に関するマークも多く使われ、教科書の大きさも幅広い AB 版にするなど、生徒が使いやすいようによく配慮されている。</li> <li>・巻末に法令集や索引、用語解説などを掲載してある。また、本文には関連する図版番号を付して、本文と図版資料との関連を明確にし、生徒が使いやすいようによく配慮されている。</li> </ul>
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各編章の最初、毎時間の見開きページに、生徒自らが学習の見通しを立て、学習した内容を活用できる問いかけを設け、基礎・基本の確実な定着を図りつつ、思考力・判断力・表現力の向上につながる構成になっており、よく工夫がなされている。</li> <li>・今日的課題とされる、人権・平和・環境・防災や減災について考えさせることができる記述が随所に配されており、生命や自然を大切にし、国際平和と発展に寄与する態度を育てられるように十分配慮されている。</li> </ul>

